



コロナワクチン勉強会

新型コロナウイルスワクチン健康被害 患者の実態

新型コロナウイルス
後遺症
患者の会



2024年9月8日
新型コロナウイルスワクチン後遺症患者の会
副代表 神谷

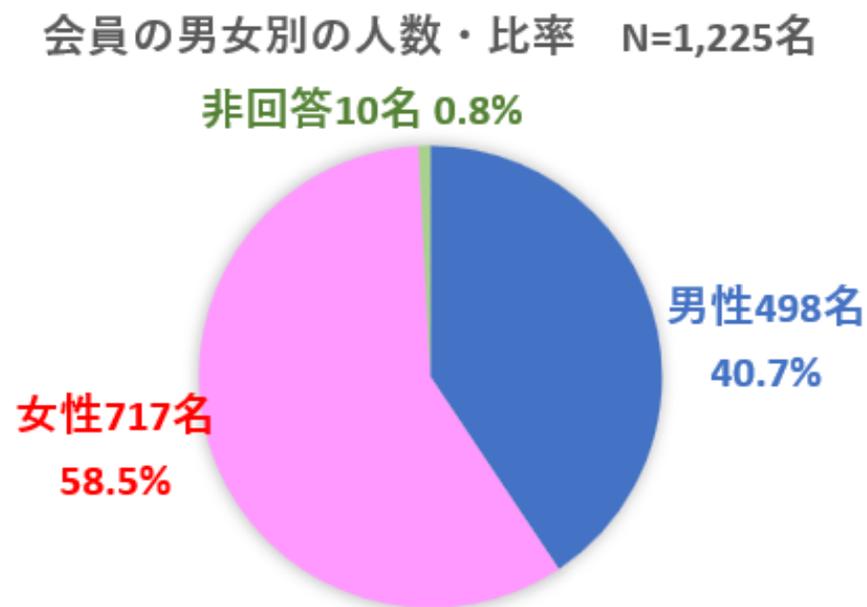
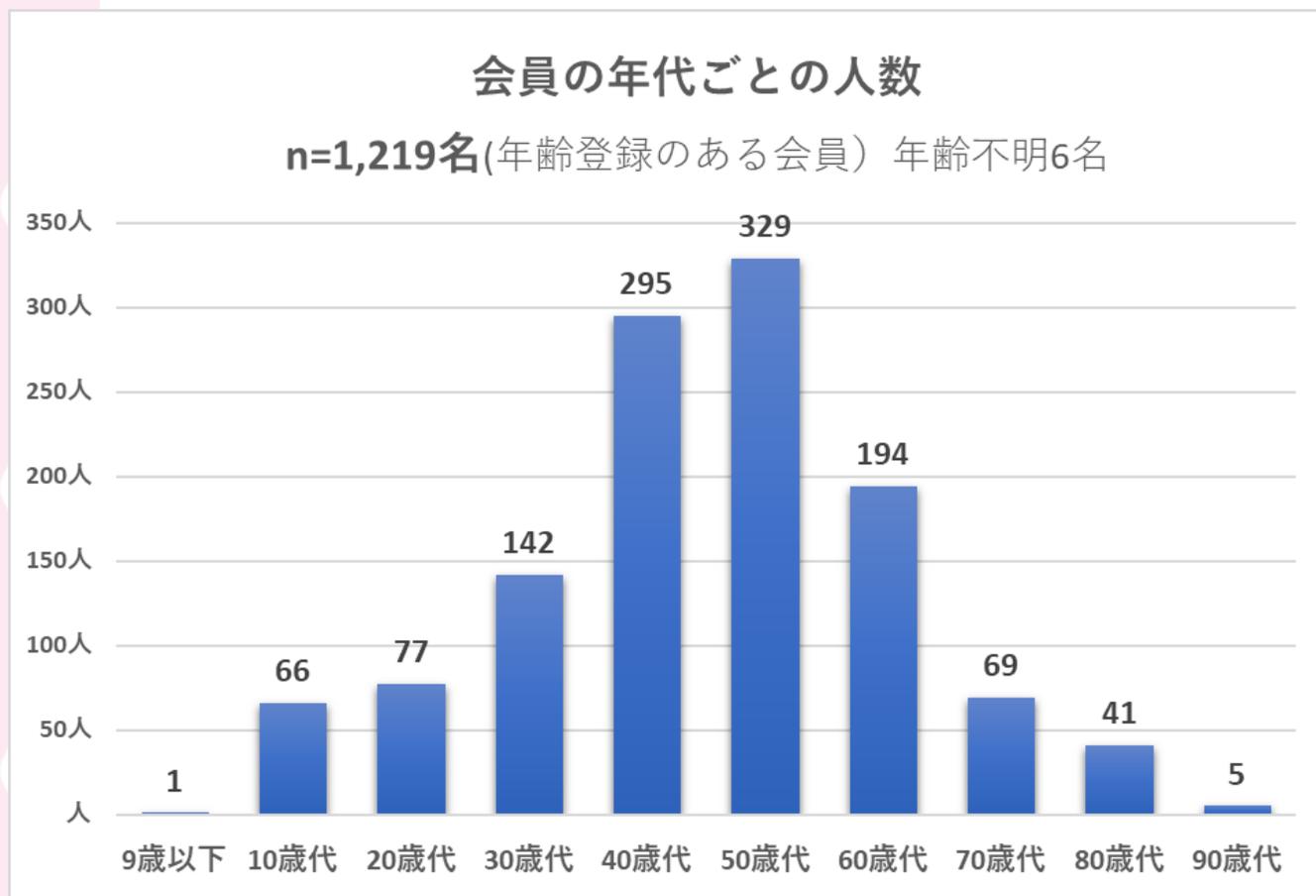
自己紹介

- 愛知県在住



会員データからみる健康被害の実態

- 会員数**1,250名**（愛知県**105名**）



症状の特徴

- 症状が多彩（約130種類）
- 人によって症状が異なる
- 典型的な症状（2023年7月調査 n=320名）



①強い倦怠感
(72%)



②疲労感
(70%)



③集中力低下
(51%)



• もの忘れ
(38%)



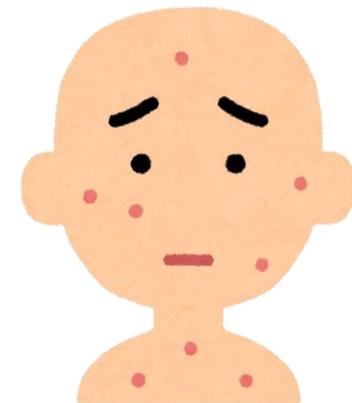
睡眠障害
(47%)



めまい/立ちくらみ
(42%)



頭痛 (42%)



皮膚障害
(帯状疱疹
じんましん等)



息苦しさ
(39%)



動悸
(36%)



あちこちの痛み (36%)
胸痛 (34%)



症状の特徴②

- 一般的な検査をしても「異常が出ない」

歳のせい

更年期

思春期

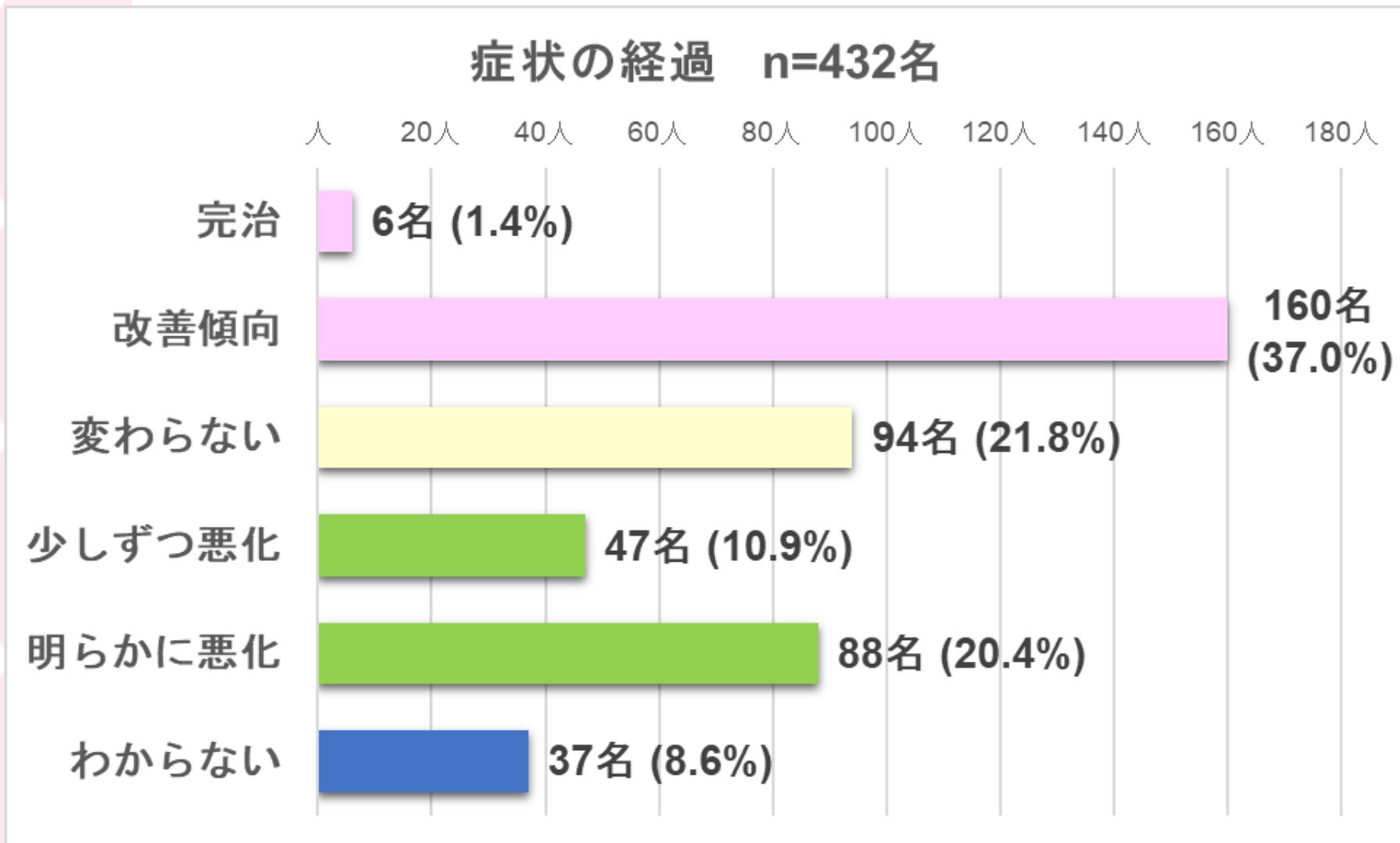
疲れ/ストレス

精神的なもの

→診てくれる病院をなかなか探せない

症状の経過 (n=432名)

2023.12月調査

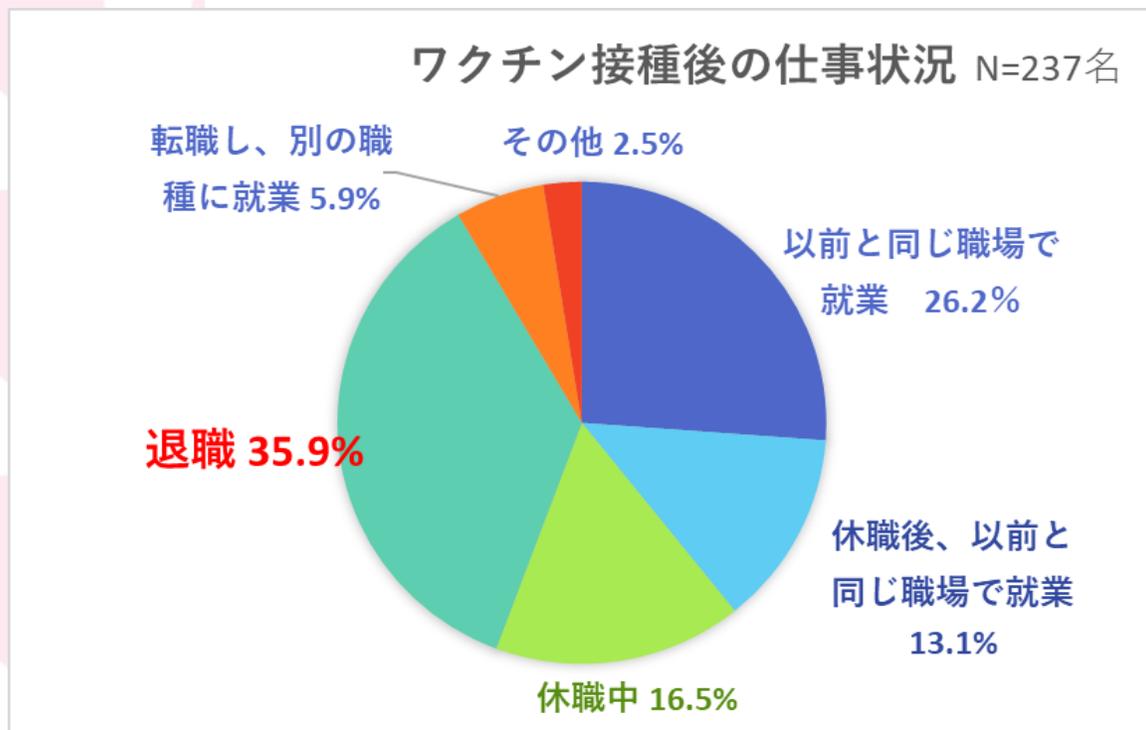


[改善]
166名
38.4%

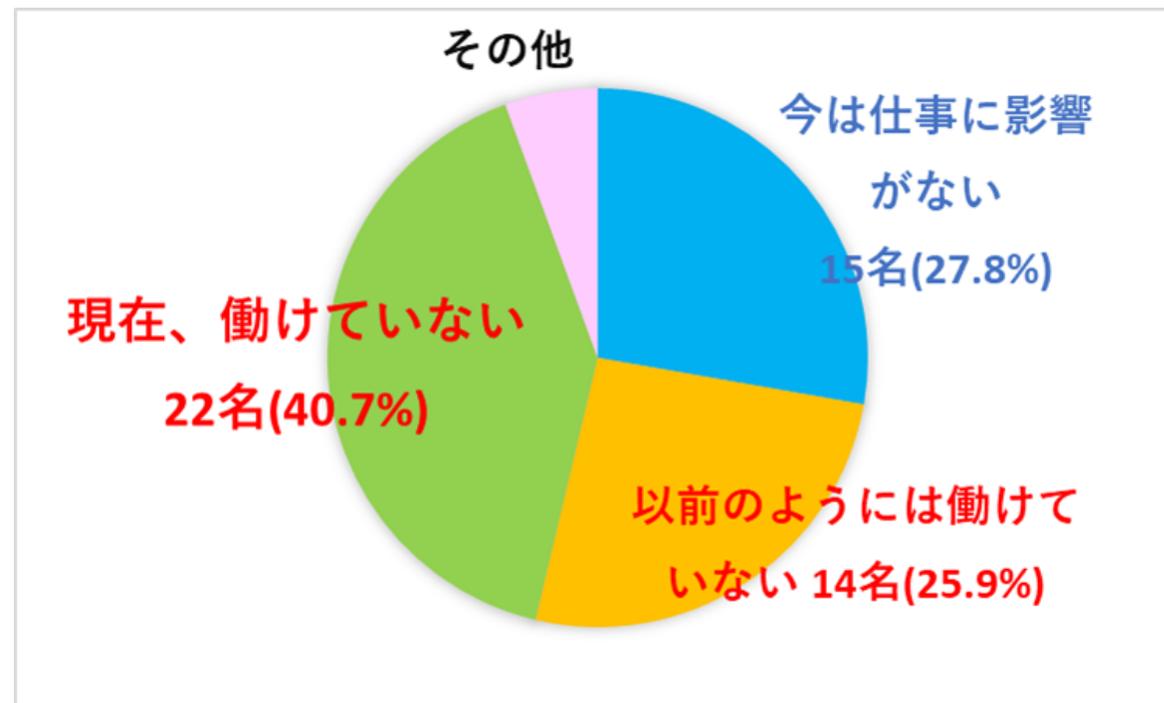
[不変]
94名
21.8%

[悪化]
135名
31.3%

働けず、経済的に困っています



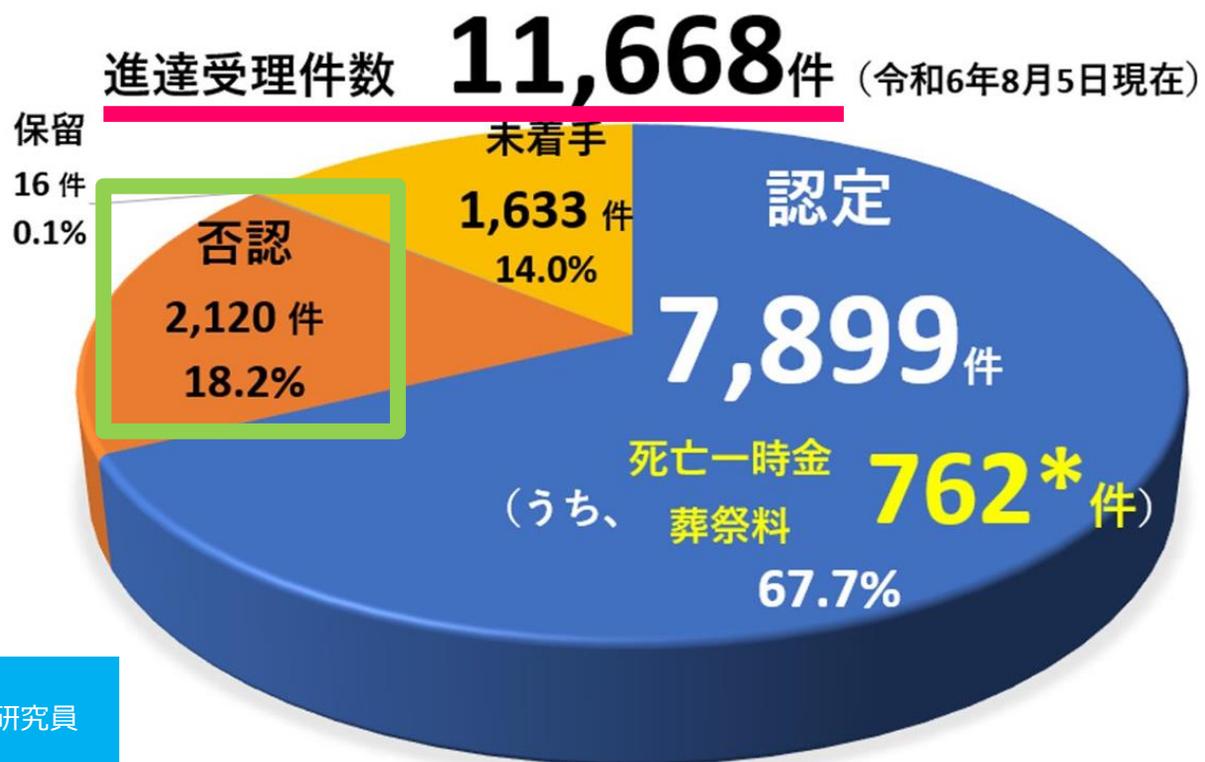
2023年7月調査 (n=237名)



2024年8月調査 (愛知県会員n=54名)

唯一の救済：「予防接種健康被害救済制度」

新型コロナウイルスワクチン接種後健康被害救済申請（総数） に関する審査状況



問題①

申請数は
氷山の一角

問題②

審査が遅い

問題③

否認の増加

【引用元】

東京理科大学客員研究員
臨床薬学博士
堀内有加里先生資料

※死因問わず、死亡一時金・葬祭料請求に対する認定件数の合計

感染症・予防接種審査分科会感染症・予防接種審査分科会 及び感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査部会の審議結果より作成

署名活動にご協力お願いいたします

- 救済制度申請のハードルを下げること
- 実態調査

患者や患者会のことを知りたい方は…

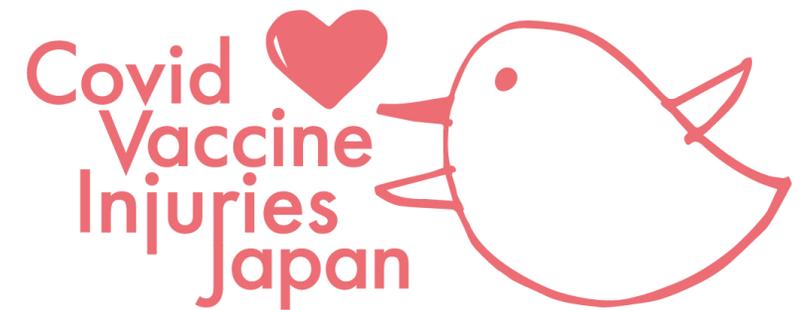


ホームページ
「新型コロナワクチン
後遺症患者の会」



Youtube : CBCチャント
「大石解説」 「大石が聞く」

ここからは
皆さまで自由に色々お話いたしましょう



新型コロナワクチン後遺症 患者の会

療養法の基本(神谷流)

基本

「自分の体の修復力を信じる」

「自分の感覚を信じる」
主治医は自分！

免疫力を上げること
自律神経を整えること
腸を元気にしておくこと

- 頑張らない
- 良く寝る、しっかり休む
- 身体を冷やさない
- ストレスを溜めない
- 笑う
- 日光浴をする
- 深呼吸をする
- 腸活をする
- “まごはやさしいわ”の和食

参考：治療の原則①（※注意：神谷しらべ）

1. デトックスとして

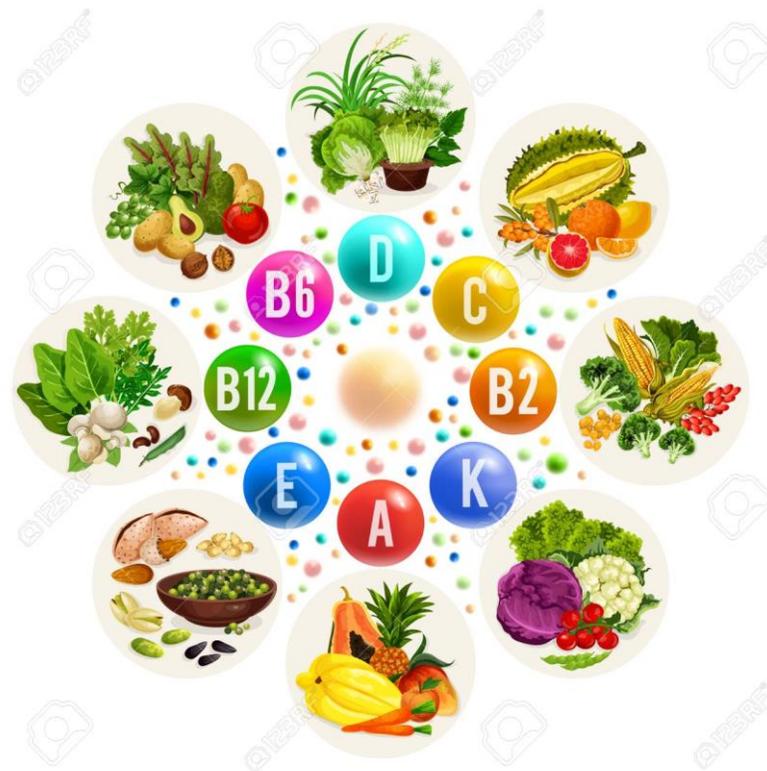
- ・グルタチオン(点滴)、 α リポ酸、五味除去散、MD α
- ・イベルメクチン、オートファジーなど

2. ミトコンドリア回復として

- ・ビタミンB群、ナイアシン、**ビタミンC**
ビタミンD3、**ビタミンE**
- ・**マグネシウム**、**亜鉛**
- ・アミノ酸、**5-ALA**、コエンザイムQ10、葉緑体
- ・深呼吸、運動、日光浴など

3. 副腎不全に対して

- ・**ビタミンC**



参考：治療の原則②

4. 抗酸化・抗炎症、活性酸素対策として

- ・ビタミンC、グルタチオン、**水素**、アーシング
- ・ケルセチン、オメガ3脂肪酸、ビタミンD3など

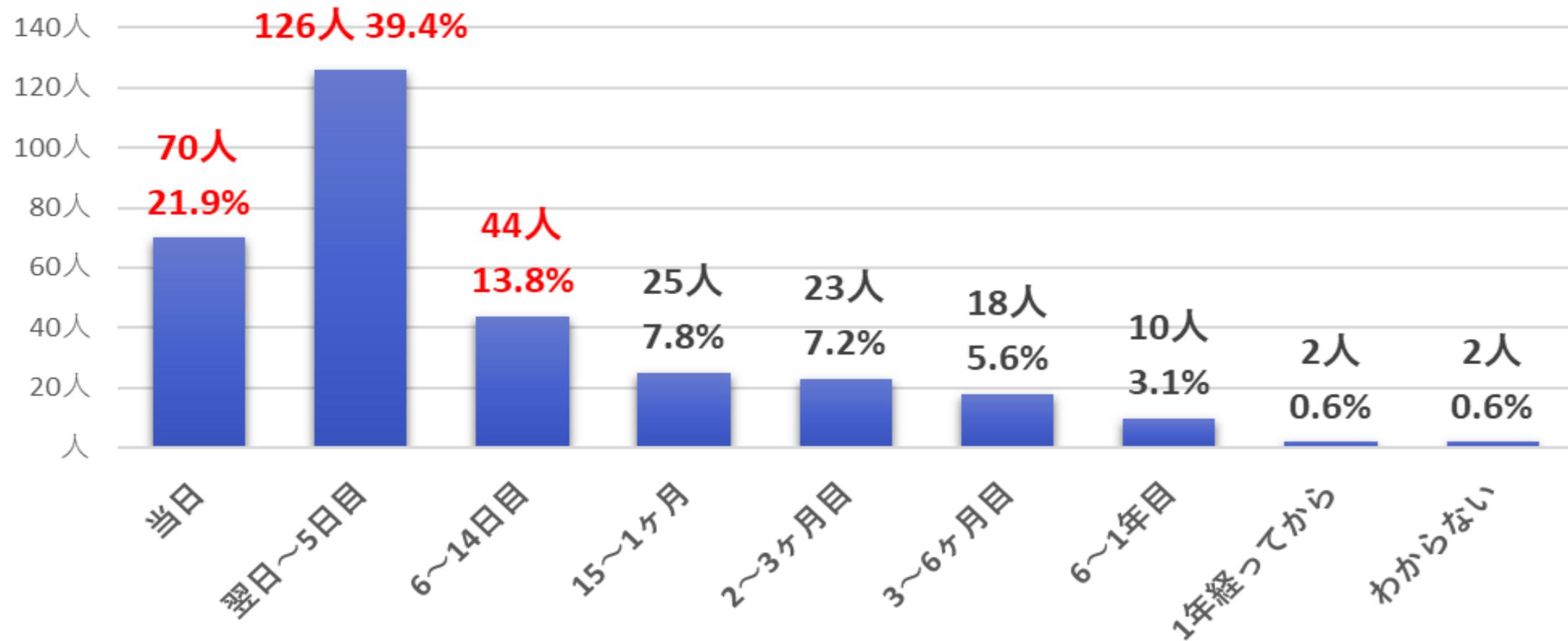
5. プラスαとして

- ・**上咽頭擦過療法**、鍼灸・整体など

6. 治療の原則として

- ・**腸活**：腸からの吸収力が低下していると栄養やサプリを摂っても吸収しにくいいため
 - * 食物繊維、発酵食品、オメガ3, オリゴ糖、善玉菌を摂り、砂糖・小麦・添加物・アルコールなどを避ける。和食生活・「まごはやさしいわ」の食事。
- ・体を温める(体温を37度前後に)：免疫力アップのため
- ・笑う、楽しむ、頑張らない、リラックス

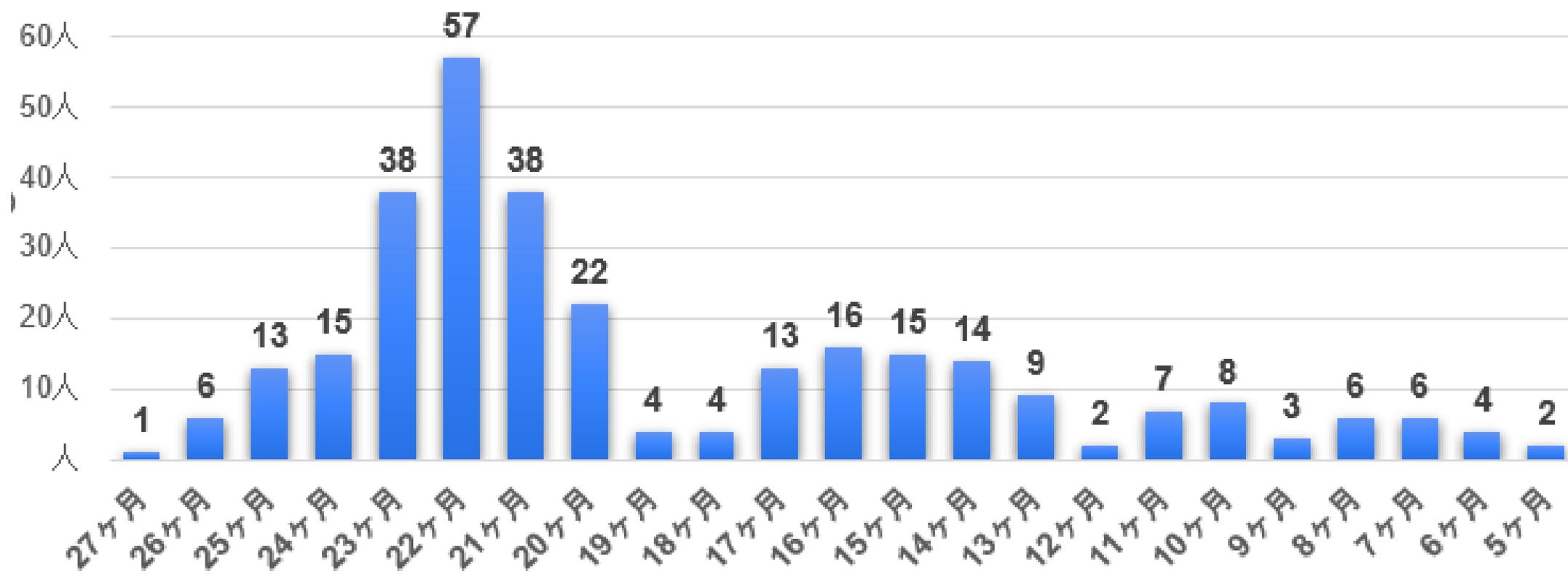
ワクチン接種後 症状出現のタイミング n=320



症状の持続期間

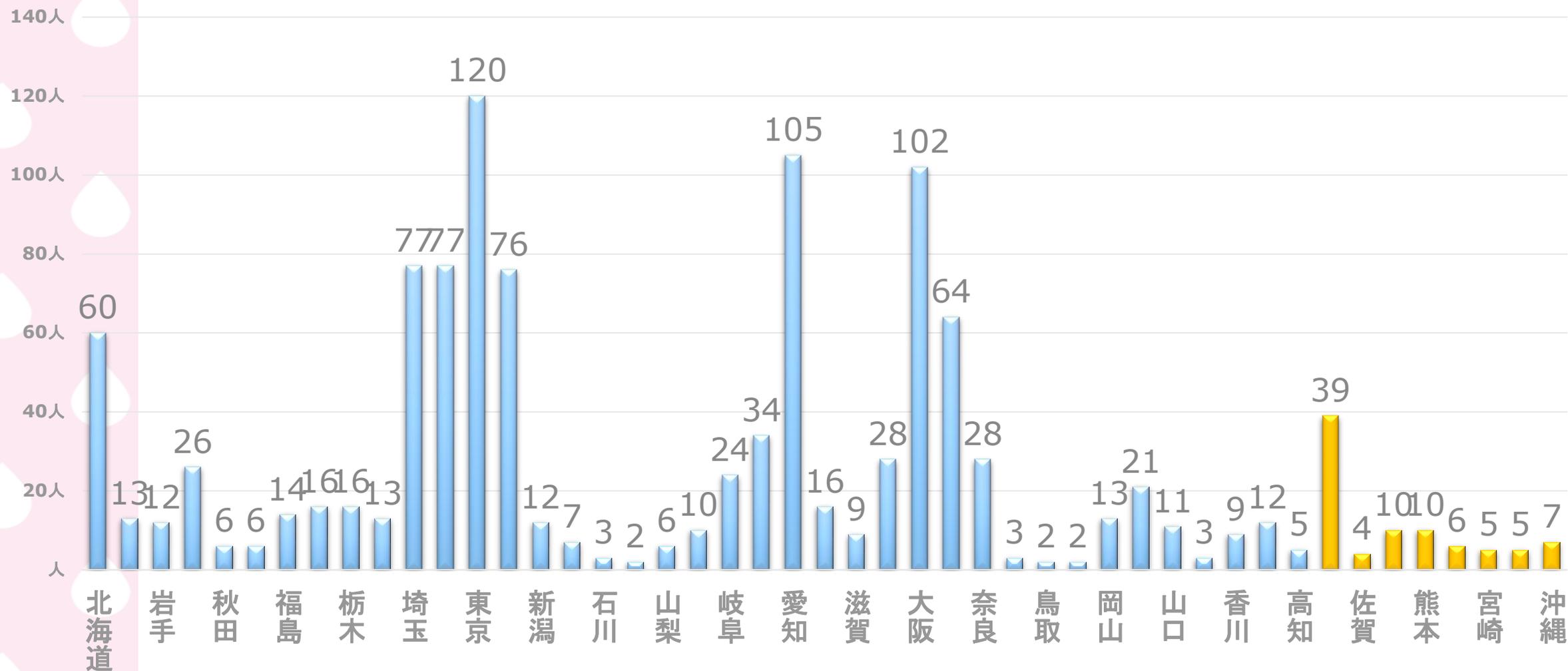
(完治していない316名中、症状持続期間の判る会員n=303名)

※2023年7月時点



都道府県別の分布

会員の都道府県ごとの分布 N=1,225名
(都道府県不明者76名除く)



「**予防接種健康被害救済制度**」が補償するもの

＜患者＞

- **医療費として**：医療費・医療手当請求
 - ・ 保険診療分の通院、入院費
 - ・ 通院、入院した月に一定額の手当
- **生活費として**：障害年金

＜ご遺族＞

- 葬祭費
- 遺族一時金、遺族年金

※通院があった場合は、医療費・医療手当請求も申請可能

厚生労働省ページ



患者の会アンケートでは...

2023.12月調査

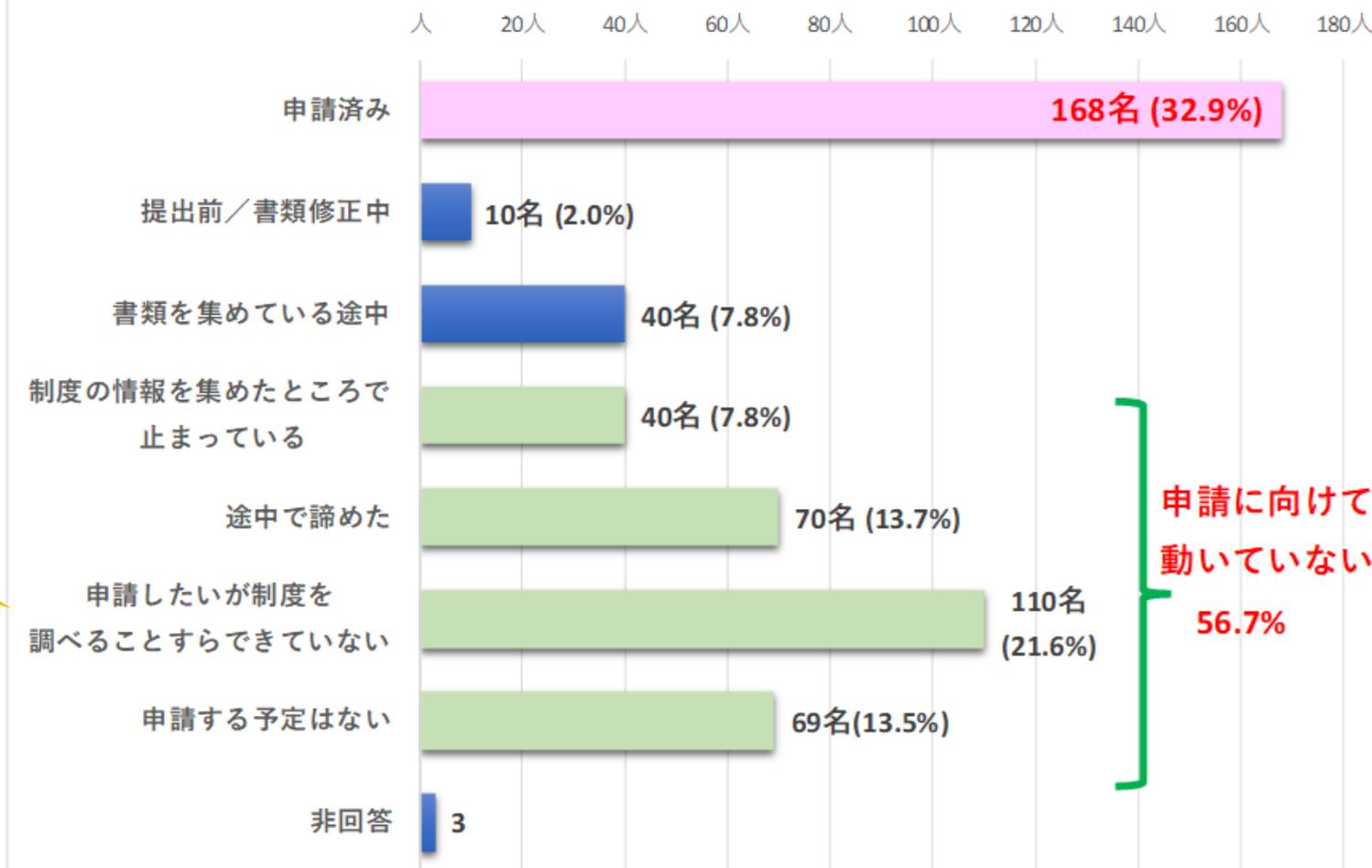
申請に向けて
動いていない



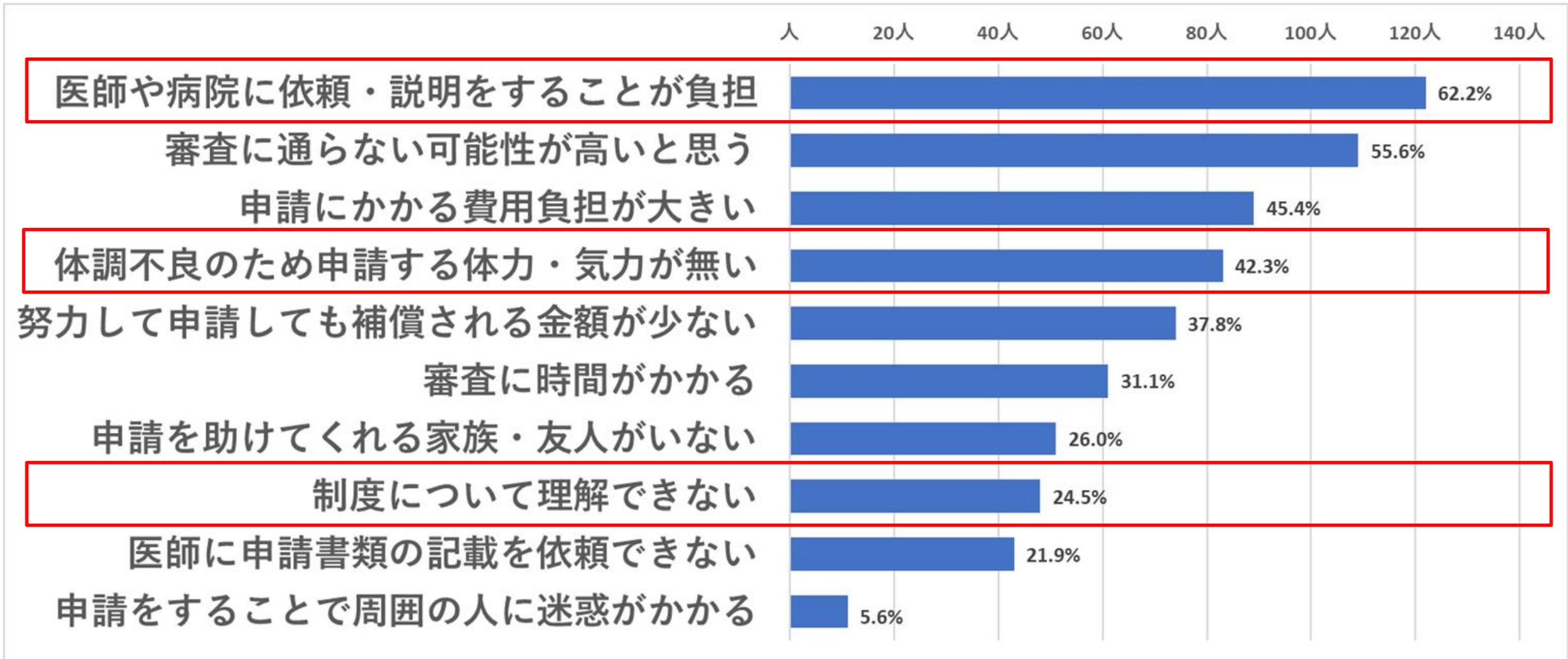
56.7%

(もっと多いはず)

救済制度[医療費・医療手当]申請状況 n=510名



救済申請を諦めてしまう理由 (n=196名) 2023.7月調査



どうして申請を諦めてしまうの？



3つの大きなハードルがあるため

1. **複雑**であること

2. **お金**がかかること

3. 認定まで**時間**がかかること

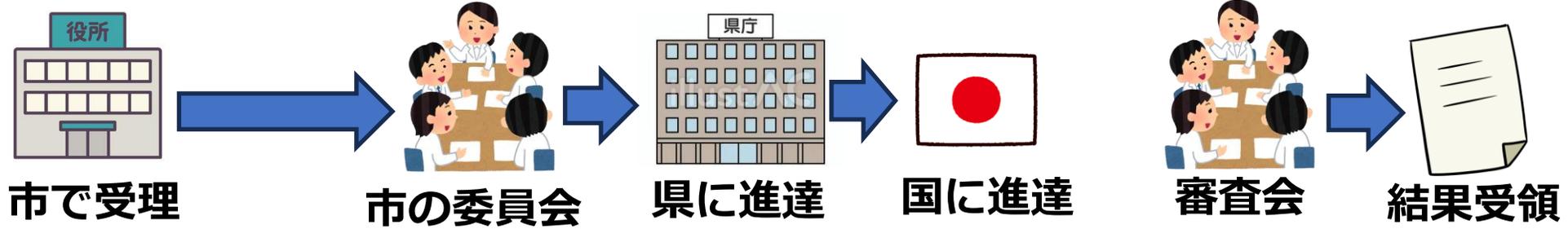
そもそも申請にたどり着けない！

認定されるかもわからないので諦めてしまう ←

市受理から認定までの期間(急性期症状の審査を除く)

2023.11~12月調査

かかる
平均日数



北九州市
(81名)

520日

131日

20日

360日

福岡市
(90名)

532日

141日

41日

336日

久留米市
(14名)

428日

75日

33日

339日

大阪市
(171名)

559日

184日

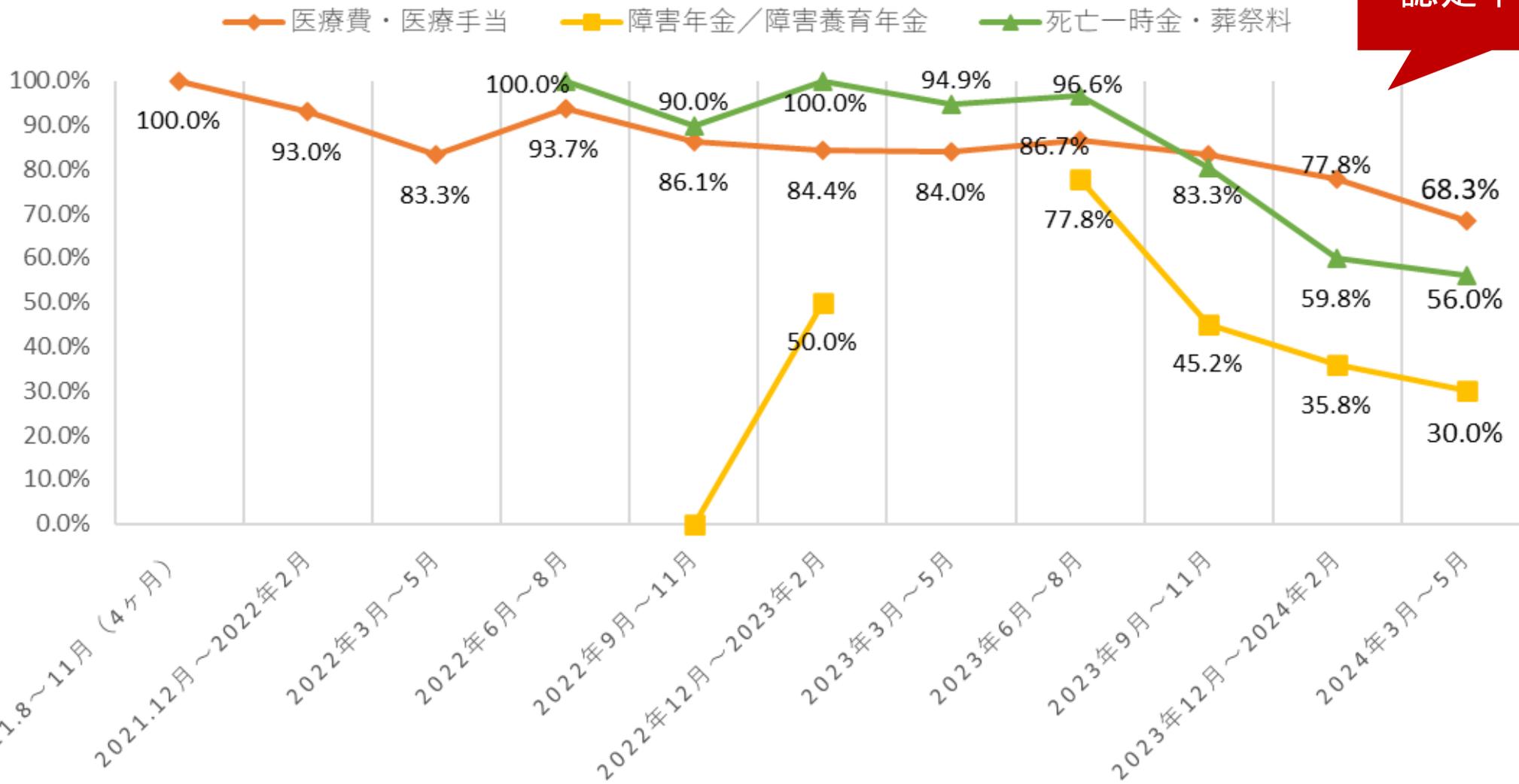
43日

10日

313日

認定が進むにつれて…

予防接種健康被害救済制度 認定率の変化（3ヶ月毎）

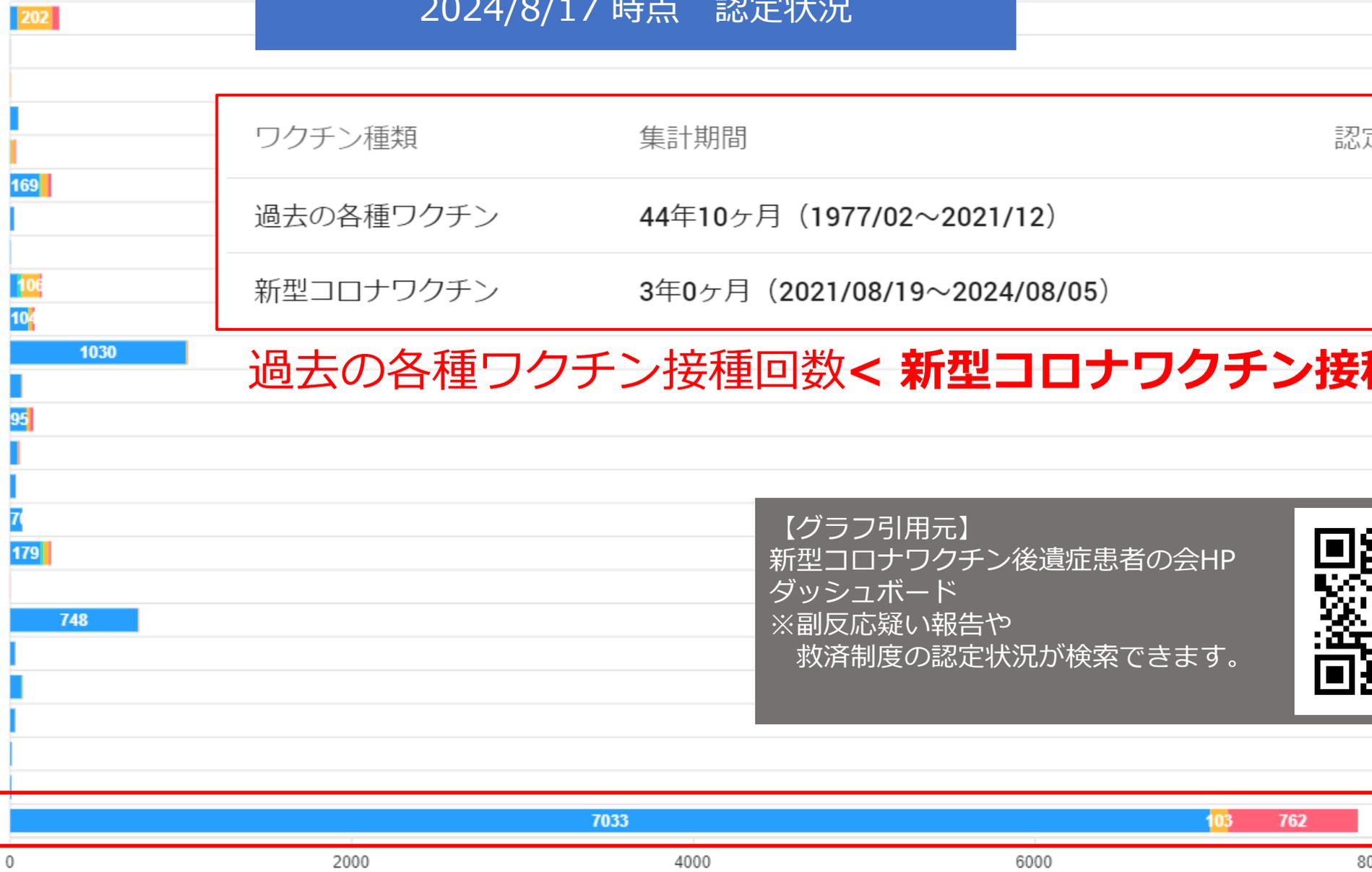


認定率の低下

【比較】他のワクチンとの認定数

2024/8/17 時点 認定状況

- 痘そう
- D
- P
- DT
- DP
- DPT
- DPT-IPV
- IPV (不活化ポリオ)
- ポリオ (経口生ポリオ)
- 麻しん
- MMR
- 風しん
- インフルエンザ (臨時)
- インフルエンザ (定期)
- 肺炎球菌 (小児)
- 肺炎球菌 (高齢者)
- 日本脳炎
- 腸チフス・パラチフス
- BCG
- Hib
- MR
- HPV
- 水痘
- B肝



ワクチン種類	集計期間	認定件数
過去の各種ワクチン	44年10ヶ月 (1977/02~2021/12)	3,522 [件]
新型コロナワクチン	3年0ヶ月 (2021/08/19~2024/08/05)	7,899 [件]

過去の各種ワクチン接種回数 < 新型コロナワクチン接種回数

【グラフ引用元】
 新型コロナワクチン後遺症患者の会HP
 ダッシュボード
 ※副反応疑い報告や
 救済制度の認定状況が検索できます。

